

【相談】


切削タップには、大きく「ハンドタップ:HT」「スパイラルタップ:SP」「ポイントタップ:PO」があると聞きましたが、違いが良くわかりません。なるべく簡単に教えてください。

【回答】

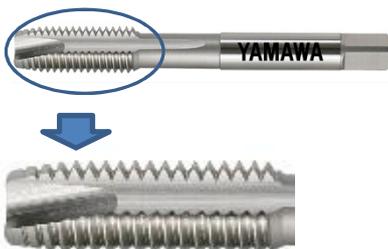
「百聞は一見にしかず」と言いますので、まずは、下の写真でハンドタップ:HT と スパイラルタップ:SP ポイントタップ:PO の溝形状の違いを確認してみてください。また、3種類のタップの大きな性能の違いは、切りくずの排出方向と、切りくず形状になりますよ。


【説明】
【ハンドタップ:HT】


ハンドタップは、左の写真のように溝がストレートなタップです。切りくずは、比較的細くなり、通常は、溝に切りくずが收容されます。食付き部の長さにより、中タップ(5山)と上タップ(1.5山)があり、汎用的に使用されるタップです。

【スパイラルタップ:SP】


スパイラルタップは、左の写真のように溝がねじれているタップです。右の写真のように連続的にカールした切りくずを、後方に排出します。食付き部の長さは、通常 2.5山で、止り穴の加工に最適なタップです。


【ポイントタップ:PO】


ポイントタップは、左の写真のように、食付き部の切刃側を斜めに削りとった形状になっています。右の写真のように、切りくずが進行方向に排出されるので、切りくずの噛み込問題がほとんどありません。また、ストレート溝が浅いので、折損強度が比較的高いタップです。食付き部の長さは、通常 5山で通り穴加工に最適なタップです。

